

## 1 音楽を学ぶ意義・目的・・・何のために学ぶのか

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成する。

## 2 学習到達目標・・・この1年間を通して、どのような力を身につけていくのか

- ・主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにしていく。
- ・曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を活かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につける。
- ・音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができる。

## 3 使用教材と持ち物

使用教材	中学生の音楽1 中学生の器楽 マイソング（合唱曲集）	持 ち 物	中学生の音楽1 中学生の器楽 マイソング（合唱曲集） ファイル ソプラノリコーダー
	全て教育芸術社		

## 4 学習の取り組み方

学習の進め方	<p>〈確かな学力を身につけるためには〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習課題をしっかりととらえ、いつも真剣に歌い、自分を表現する。</li> <li>・音を大切にし、楽しんで演奏する。</li> <li>・じっくりと繰り返し練習し、美しい音色や合奏・合唱の楽しさを味わう。</li> <li>・わからないところや苦手なところを克服しようとする。</li> <li>・多種多様な音楽の良さや美しさを感じ取りながら聴き、自分の感性を豊かにする。</li> <li>・仲間の言葉や思いを大切にし、お互いに高め合う。</li> </ul> <p>〈テストに備えて〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌唱やリコーダーの実技テストは、日々の努力を大切にし、常に自分の力を出し切る。</li> <li>・定期テストに向けて、範囲をくまなく復習する。歌唱やリコーダーの復習も忘れない。</li> </ul>
学習上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チャイム前着席を守る。</li> <li>・演奏中に人に迷惑をかけるような行動を慎む。</li> <li>・振り返りカードは学習内容が後でわかるようにしっかりと書き込む。</li> </ul>

## 5 1年間の学習計画

学年	月	単元計画	評価
前期	4	校歌（歌） We'll Find The Way（歌）	期末
	5	春-第一楽章-（鑑） My Voice!（歌） 主人は冷たい土の中に（歌）	
	6	魔王（鑑） 浜辺の歌（歌・器） リコーダーLESSON 1	
	7	クラス合唱曲の選曲（鑑） (合唱コンクールに向けて) ジョーズのテーマ（鑑） 指揮をしてみよう！	
	9	混声三部合唱（歌） (合唱コンクールに向けて)	
	10	混声三部合唱（歌） (合唱コンクールに向けて)	
	11	合唱コンクール（歌） My Melody♪（創） 赤とんぼ（歌） Edelweiss（歌・器）	
	12	雅楽「平調 越天楽」（鑑） 曲のよさを紹介しよう	
	後期 1	箏曲「六段の調」（鑑） 日本の民謡（鑑） ソーラン節（歌）	学年末
	2	アジアの諸民族の音楽（鑑） 卒業式に向けて（歌）	
	3	和楽器体験（器）	

## 6 評価について

評価の観点	評価の方法
主体的に学習に取り組む態度	・主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
	・粘り強く学習に取り組むことができる。
	・自分の学習状況を把握し、学習の進め方について考え、自らの学習を調整することができる。
思考・判断・表現	・旋律、強弱、速度及び歌詞の内容と旋律と速度との関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように歌うかについて思いや意図をもっている。
	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。
	・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史について理解している。
知識・技能	・創意工夫を生かした表現で歌うための必要な発声、言葉の発音、体の使い方などの技能を身につけ、歌唱で表している。
	授業観察 (発言や役割等) 準備物 提出物 定期テスト 振り返りカード
	授業観察 (創意工夫) 表現活動 ワークシート 実技テスト 定期テスト
知識・技能	授業観察 ワークシート 実技テスト 定期テスト

## 1 音楽を学ぶ意義・目的・・・何のために学ぶのか

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成する。

## 2 学習到達目標・・・この1年間を通して、どのような力を身につけていくのか

- ・主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく。
- ・曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を活かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につける。
- ・曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聞くことができる。

## 3 使用教材と持ち物

使用教材	中学生の音楽2・3年上 中学生の器楽 マイソング（合唱曲集） 全て教育芸術社	持ち物	中学生の音楽2・3年上 中学生の器楽 マイソング（合唱曲集） ファイル ソプラノリコーダー
------	---	-----	---

## 4 学習の取り組み方

学習の進め方	<p>〈確かな学力を身につけるためには〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習課題をしっかりととらえ、いつも真剣に歌い、自分を表現する。</li> <li>・音を大切にし、楽しんで演奏する。</li> <li>・じっくりと繰り返し練習し、美しい音色や合奏・合唱の楽しさを味わう。</li> <li>・わからないところや苦手なところを克服しようとする。</li> <li>・多種多様な音楽の良さや美しさを感じ取りながら聴き、自分の感性を豊かにする。</li> <li>・仲間の言葉や思いを大切にし、お互いに高め合う。</li> </ul> <p>〈テストに備えて〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌唱やリコーダーの実技テストは、日々の努力を大切にし、常に自分の力を出し切る。</li> <li>・定期テストに向けて、範囲をくまなく復習する。歌唱やリコーダーの復習も忘れない。</li> </ul>
学習上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チャイム前着席を守る。</li> <li>・演奏中に人に迷惑をかけるような行動を慎む。</li> <li>・振り返りカードは学習内容が後でわかるようにしっかりと書き込む。</li> </ul>

## 5 1年間の学習計画

学期	月	単元計画	評価
前期	4	校歌（歌） 夢の世界を（歌・器）	期末
	5	翼をください（歌） My Voice!（歌） フーガト短調（鑑） リコーダーLESSON 2・3（器）	
	6	交響曲第5番 ハ短調（鑑） 指揮をしてみよう！ 夏の思い出（歌）	
	7	My Melody♪（創） クラス合唱曲の選曲（鑑） (合唱コンクールに向けて)	
	9	混声三部合唱（歌） (合唱コンクールに向けて)	
	10	混声三部合唱（歌） (合唱コンクールに向けて)	
後期	11	合唱コンクール（歌） Let's Create!（創） 「アイーダ」から（鑑） サンタルチア（歌） 星の世界（器）	学年末
	12	歌舞伎「勧進帳」（鑑） 荒城の月（歌）	
	1	受け継ごう！郷土の祭りや芸能（鑑） 卒業式に向けて（歌）	
	2	世界の諸民族の音楽（鑑） 卒業式に向けて（歌）	
	3	社会や生活の中の音楽	

## 6 評価について

評価の観点	評価の方法
主体的に学習に取り組む態度	・主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 ・粘り強く学習に取り組むことができる。 ・自分の学習状況を把握し、学習の進め方について考え、自らの学習を調整することができる。
思考・判断・表現	・旋律、強弱、速度及び歌詞の内容と旋律と速度との関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように歌うかについて思いや意図をもっている。
知識・技能	・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史について理解している。 ・創意工夫を生かした表現で歌うための必要な発声、言葉の発音、体の使い方などの技能を身につけ、歌唱で表している。

## 1 音楽を学ぶ意義・目的・・・何のために学ぶのか

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成する。

## 2 学習到達目標・・・この1年間を通して、どのような力を身につけていくのか

- ・主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく。
- ・曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を活かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身につける。
- ・曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聞くことができる。

## 3 使用教材と持ち物

使用教材	中学生の音楽2・3年下 中学生の器楽 マイソング（合唱曲集） 全て教育芸術社	持ち物	中学生の音楽2・3年下 中学生の器楽 マイソング（合唱曲集） ファイル ソプラノリコーダー

## 4 学習の取り組み方

学習の進め方	<p>〈確かな学力を身につけるためには〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習課題をしっかりととらえ、いつも真剣に歌い、自分を表現する。</li> <li>・音を大切にし、楽しんで演奏する。</li> <li>・じっくりと繰り返し練習し、美しい音色や合奏・合唱の楽しさを味わう。</li> <li>・わからないところや苦手なところを克服しようとする。</li> <li>・多種多様な音楽の良さや美しさを感じ取りながら聴き、自分の感性を豊かにする。</li> <li>・仲間の言葉や思いを大切にし、お互いに高め合う。</li> </ul> <p>〈テストに備えて〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌唱やリコーダーの実技テストは、日々の努力を大切にし、常に自分の力を出し切る。</li> <li>・定期テストに向けて、範囲をくまなく復習する。歌唱やリコーダーの復習も忘れない。</li> </ul>
学習上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チャイム前着席を守る。</li> <li>・演奏中に人に迷惑をかけるような行動を慎む。</li> <li>・振り返りカードは学習内容が後でわかるようにしっかりと書き込む。</li> </ul>

## 5 1年間の学習計画

学期	月	単元計画	評価
前期	4	校歌（歌） 花（歌）	期末
	5	花の街（歌・器） My Voice!（歌） ブルタバ（モルダウ）（鑑）	
	6	風になって（器） Let's Create!（創） 指揮をしてみよう！ ボレロ（鑑）	
	7	クラス合唱曲の選曲（鑑） (合唱コンクールに向けて) 混声三部合唱（歌） (合唱コンクールに向けて)	
	9	混声三部合唱（歌） (合唱コンクールに向けて)	
	10	混声三部合唱（歌） (合唱コンクールに向けて)	
	11	合唱コンクール（歌） 海の見える街（器） Amazing Grace（歌）	
	12	ポピュラー音楽（鑑） My Melody♪（創）	
	1	能「敦盛」（鑑） 卒業式に向けて（歌）	
後期	2	卒業式に向けて（歌） 私たちが受け継ぐ郷土の祭りや 芸能（鑑）	学年末
	3	卒業式に向けて（歌）	

## 6 評価について

評価の観点	評価の方法
主体的に学習に取り組む態度	授業観察 (発言や役割等) 準備物 提出物 定期テスト 振り返りカード
思考・判断・表現	授業観察 (創意工夫) 表現活動 ワークシート 実技テスト 定期テスト
知識・技能	授業観察 ワークシート 実技テスト 定期テスト